

# くさ



No.24

11月定例会  
平成28年2月1日  
埼玉県久喜市議会

## 市議会だより

平成27年12月31日地元のお寺で多くの方々が  
除夜の鐘をつきました（東大輪・密蔵寺）

久喜市へ

# 東京跡地 4割無償譲渡

- ◇11月定例会 主な議案質疑・討論 ..... (2)～(4)
- ◇提出議案とその結果 ..... (5)
- ◇久喜市のここが聞きたい！一般質問 ..... (6)～(17)
- ◇常任委員会活動レポート ..... (18)～(19)

◇「くさ市議会だより」は、森林資源保護のため再生紙を使用しています。60,600部作成し、1部あたり11円です。◇

# 11月定例会 ピックアップ

平成27年11月定例議会は、12月1日(火)から12月24日(木)までの24日間の会期で開催されました。市長提出議案22件は、すべて原案のとおり可決し、議員提出議案は5件を上程、3件を可決しました。質疑等があった主な議案を掲載します。

## 東京 理科大

# 跡地4割無償譲渡 6割が売却予定

本年4月、東京理科大学久喜キャンパスは都内に移転することが決定されました。久喜市には無償で跡地4割と1億円の教育行政に資するための寄附がされます。残りの跡地6割は理科大が売却予定です。跡地利用のため久喜市総合振興計画と都市計画マスタープランの変更が必要となります。無償譲渡された建物は公共施設としての活用を考えていきます。

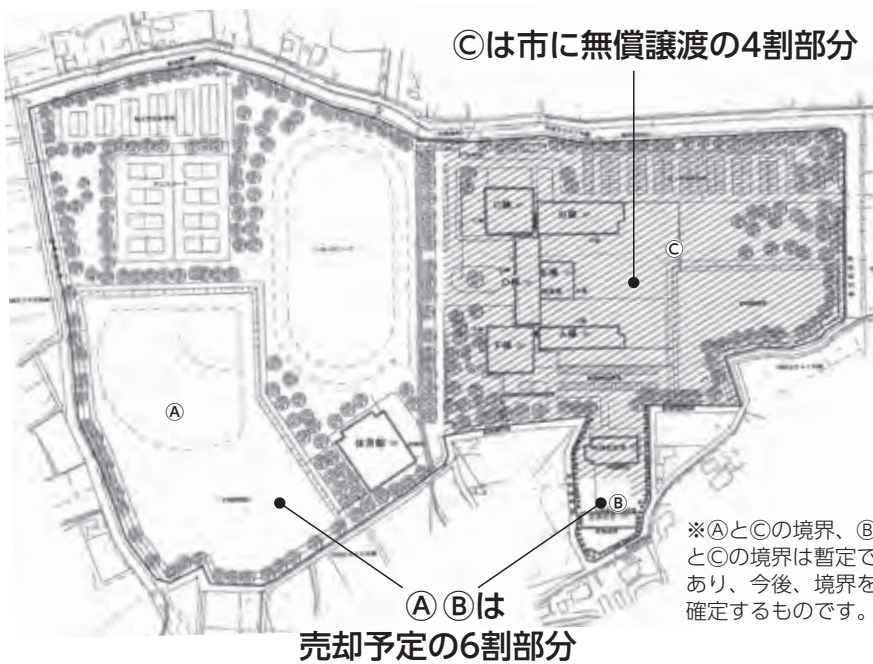
### 議案第114号 総合振興計画※の一部を改定

問 久喜市の方針転換の理由は。

答 理科大は跡地を売却すると方針決定。その意向を全く無視はできない中、市にとって有利になるよう交渉・協議を行ってきた。もし今回の提案を拒み続けた場合「校舎の利活用がされないまま長期間放置」「市への協議なく第三者へ売却（市にとって何も残らない）」こうした状況は絶対に避けたい。無償譲渡の建物を公共施設としての活用を考える。この方向性なら市民に理解を得られるのではないかという理由から、今まで反対をしてきたがその方針を転換した。

問 総合振興計画の変更は社会情勢の変化があったときとなっているが、理科大の跡地の用途変更は社会情勢の変化ではないと考えるが。

答 移転が確実、跡地の活用をしなければならぬという社会情勢の変化に対応するため改定を行う必要が生じた。



◎は市に無償譲渡の4割部分

◎◎は売却予定の6割部分

※◎と◎◎の境界、◎◎と◎◎の境界は暫定であり、今後、境界を確定するものです。

#### 5人が討論

【反対】 今回の総合振興計画の改定は東京理科大学と取り交わした「覚書」に基づくもので、理科大を救済するもの。住居系から産業系への変更は環境を一変させる。十分時間をかけ市民合意を得るべき、拙速に進めるべきではない。(石田議員)

【反対】 理科大の跡地の一部をこれまでの住居系から産業系ゾーンに変更するものだが、理科大が土地売却の利益を得るための用途計画変更で、周辺環境悪化も危惧され、市民や地元の利用も得られない。市の購入も検討すべき。(猪股議員)

【賛成】 久喜市は、理科大の意向を全く無視できない中、無償譲渡の建物を公共施設として活用し「地域に人が集まるよ

うな施設に」という方向性なら市民に理解をいただけるのではと方針転換。市の判断は最善の対応だと考える。(春山議員)

【賛成】 校舎等の長期間放置、第三者への売却により、跡地利用に市が関与できなくなることは避けなければならない。物流施設建設にあたっては、地区計画を定め、住環境への影響について規制・誘導を実施していただきたい。(新井議員)

【賛成】 理科大の土地と建物が来年4月1日以降全く無人と化す事、そこに久喜市は何らの権利を有していない事、購入は不可能である事等考慮し、環境・安全への配慮を要望し賛成とする。(岸議員)



※総合振興計画 …市の長期的なまちづくりの方針、将来像、その実現の手段等を総合的、体系的に示す市政運営の総合計画で、「基本構想」と「基本計画」で構成されています。



# 議案第115号 都市計画マスタープラン<sup>※</sup>の一部を改定

一部改定の予定地区及びその理由

**菖蒲町菖蒲地区**  
交通結節点及び地域雇用を創出する産業を誘致する事業予定地を明示するため

**新たなごみ処理施設、(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園**  
事業予定地（菖蒲町台の向野地区）を明示するため



**東京理科大跡地**  
理科大撤退後の計画的な土地利用を図るため

**吉羽地区**  
都市計画道路久喜東停車場線の整備に伴い沿道の土地利用を誘導するため

この地図は4地区の位置の参考図です。

## 討論

**【反対】** 理科大撤退後の跡地利用が産業系ゾーンに変更になれば、近隣の住環境への影響は多大である。新たなゴミ処理施設と市民の森・緑の公園の推進では、旧久喜市近隣住民に説明がされていない。あまりにも拙速である。（渡辺議員）

**【賛成】** 新たに位置づけを予定する4地区は、地域を活性化するための構想や、市民に必要な施設の整備を推進するための構想である。これらの構想は、久喜市の将来を見据えたとき、市にとって有益なものであり、賛成する。（宮崎議員）

# 議案第101号 ひとり親家庭医療費支給の事務に個人番号を利用

ひとり親家庭等医療費と、児童扶養手当の受給者の対象条件がほぼ同じで、所得制限の基準額が同額であり、資格の審査等を同時に行っていることから個人番号（マイナンバー）利用事務に、ひとり親家庭等の医療費支給に関する事務を加えることについて議論されました。

## 討論

**【反対】** マイナンバー制度での個人番号利用について定める条例だ。これは市民が望んだ制度ではない。今後、国では銀行口座に結び付け、クレジット機能を持たせる方針。情報漏えいのリスクはますます増えることになる。（杉野議員）

**【反対】** マイナンバー制度そのものについて国民の理解が進んでおらず、セキュリティ対策などに不安がある。市独自事務として「ひとり親家庭等の医療費の支給に関する事務」を加えたことに疑問があることから反対する。（川辺議員）

# 議案第107号 農業委員会委員の定数を19名に変更 新たに農地利用推進委員30名を設置する

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員会等の定数を変更すること及びその影響等について審議されました。農業委員会の定数は政令で定める基準に従って算出した結果19名とし、その役割についてはこれまでと同様「農地利用の最適化の推進」が主なものとして示されました。また、新たに設置する農地利用最適化推進委員は公募によって選出するものとし、より地域に密着した形での現場活動が主な役割として示されました。

## 討論

**【反対】** 条例案の最大の問題は、委員の公選制を廃止し、市長による任命制となったことである。さらに、定数が半減され、女性の農業委員の保証がない。地域と地権者に信頼されなくなり形骸化する恐れがある。（平間議員）



**※都市計画マスタープラン** …久喜市のあるべき将来像と都市づくりの基本的な方針を示すものであり、都市生活や経済活動等を支える諸施設の整備計画や、地域の課題に応じた整備方針を総合的に定めています。

# 議案第97号 個人番号制度の顔認証システム整備等の補正予算可決

個人番号制度の顔認証のシステム整備や、学校給食のまかない材料費の不足分、どならない子育て練習法のトレーナー養成業務などを含む2億170万円の補正予算が可決されました。

## 主な事業

- ・個人番号カードの顔認証システム整備 …… 129万2000円
- ・どならない子育て練習法トレーナー養成 …… 88万1000円
- ・(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園整備事業の測量業務 …… 2916万円
- ・久喜マラソン大会事業に、当初見込まれていなかった市内外への広報や駐車場の確保、シャトルバスの運行などの経費 …… 525万円
- ・学校給食の食材価格の高騰に対応するため …… 1215万7000円



久喜市の学校給食

## 討論

**【反対】** 多子世帯への軽減に対する県補助や学校給食費のまかない材料費に関して、市が持つとしたことなど、率直に評価をする。しかし、マイナンバー制度に対し、国の義務付けない事業を市が行うものであり、賛成できない。(平間議員)

**【反対】** 個人番号カードの写真と本人を照合する顔認証システムが導入される。事務処理要領というあいまいな根拠に基づくもので、国民管理社会につながる。税と社会保障の一体的管理という制度本来の目的からは必要ない。(猪股議員)

## その他の討論

【議案第99号】平成27年度久喜市水道事業会計補正予算(第2号)

**【賛成】** 債務負担行為で予算化された「上下水道料金システムの導入業務」9千万は、下水道事業を「公営企業会計」に移行するためのもの。企業会計に移行すると「赤字」を理由に、市民負担増が懸念されることから反対。(石田議員)

【議案第102号】久喜市税条例等の一部を改正する条例

**【賛成】** 「換価の猶予申請」(差し押さえ物件を競売に掛けることを猶予すること等)が可能になる。適用条件が狭いこと、6カ月を超えての分納がある時は適用外、など今後、改善が必要だが、評価し賛成する。(杉野議員)

【議案第106号】久喜市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例

**【賛成】** この議案は建設上下水道常任委員会が調査を実施し、見直しについての議論を基に策定されたものであり、9月議会において行った決議の内容に合致したものである。今後もこの問題の解決に向けての調査研究を期待する。(鈴木議員)

【議員提出第3号】市長の専決事項の指定についての一部を改定する指定

**【反対】** 今後、自治法180条を根拠に、300万円以下の私債権等を対象にして、「裁判、和解、調停」の対象にする。このことを市長の専決として議会は審査をしないことになる。市に委任せず、議会として審査する責務がある。(杉野議員)

**【反対】** 提案理由で「円滑な事務処理を図るため」と説明されたが、本来は議会が審査すべき事件を、市長の決定にゆだね、議会には報告だけでよいというのは、議会の責任放棄である。議会での事後審査の場を残すべきである。(猪股議員)

**【賛成】** 「資力があるのに、払わない=悪質滞納者」への法的措置(支払督促・訴訟の提起等)を迅速に行うために、本議案による改正が必要。負担の公平性を担保するべく、債権管理が引き続き適切に執行されることを望む。(真志議員)

【意見第9号】ブラッドパッチ療法の保険適用および脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書

**【反対】** 脳脊髄液減少症の治療法確立を求める声は理解できるが、純粋に医学的・科学的な検討で結論を出すべきだ。地方議会が情緒的な判断で、多数決で意見書を可決して厚労省に採用を迫るというやり方は取るべきではない。(猪股議員)

【意見第10号】環太平洋連携協定(TPP)交渉からの撤退を求める意見書

**【反対】** 政府の統一試算によると今よりGDP差引で3.2兆円増加し、それが年々続く。国内生産者には当然反対がある。しかし、消費者からのメリットの一部を、国内生産者に補償してもまだ余りが出る。TPPは国益に合う。(平沢議員)

**【賛成】** 国会が決めた決議「農業分野の重要5品目については聖域の確保を最優先にし、それが確保できないと判断した場合は脱退も辞さないものとする」この前提条件を放棄したもので極めて重大である。(平間議員)

【意見第11号】地方自治を尊重し、辺野古新基地の建設を強行しないよう求める意見書

**【反対】** 辺野古移設は、「普天間基地の危険性の除去」が主たる目的である。仮に政府が辺野古移設を断念しても、普天間基地の固定化は避けられない。辺野古移設は、普天間基地の代替施設であり、即時無条件廃止は非現実的だ。(平沢議員)

**【反対】** 日本周辺の事態に対し海上保安庁、自衛隊に加え米軍が沖縄に駐留していることが大きな抑止力となっている。地方自治の尊重の面からのみ国家の安全を考えるこの提案は無責任である。早期に辺野古へ移転すべきだ。(鈴木議員)

**【賛成】** 建設予定をしている新基地は最新鋭の耐用年数200年という半永久の巨大基地である。これまでの歴史や日米地位協定により苦しめられてきた県民負担はなくすべきだ。民意を無視し強引に押し進めることは許されません。(渡辺議員)

**【賛成】** 沖縄の人々を基地の被害・負担から守るべき政府が、沖縄県民を「粛々と」強権で押さえつけながら米軍基地を建設する姿はまさに異常である。辺野古新基地建設反対は、沖縄県民の意思であることから意見書に賛成する。(川辺議員)

【請願第2号】東京理科大学久喜キャンパス撤退跡地の他の用途変更を行わないこと。即ち現行久喜市都市計画マスタープランの土地利用計画に則した土地利用を堅持して頂きたい。

**【反対】** 市と理科大で締結した覚書は、当初示された提案と比べ、相手方の譲歩も読み取れ市の交渉協議については評価が必要。人が集う場所になるよう地域の住環境に配慮した地区計画を定め、規制と誘導を持ち進めたい。(成田議員)

**【賛成】** 地元区長さんの署名があり重いもの。産業系に変更すれば、大型車両の通行など沿線は苦渋する。「久喜市が買取り環境維持を」との提案に、理科大が一方向的に示した簿価を前提として交渉意欲すら示さないのは残念。(石田議員)

**【賛成】** 産業ゾーンに物流センターができれば、大型車両の通行、家屋の振動、大気汚染、交通渋滞、深夜での騒音や照明による農作物への影響などに大きな不安があるとする、清久地区区長会からの請願を重く受け止めるべき。(川辺議員)





# 一般質問



一般質問は、議員が本会議で行う質問のことで、市政全般にわたって事務の執行状況、将来に対する方針等について質問し、執行機関より報告・説明等を求めるものです。住民から重大な関心と期待を持たれている事を市政に問いかけ、議員自らが政策提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

質問する議員は、執行当局に質問要旨を事前通告します。本会議場での議員一人当たりの質問時間は35分間です。今会議は4日間行われ、質問した議員は22名です。

紙面の都合により、要約した原稿を質問した議員自ら作成し掲載しています。

～皆さんの傍聴をお待ちしております～

久喜市議会の一般質問は、大変活発に行われています。

## 圏央道菖蒲PAの周辺に駐車場の確保を 答 利用状況を見ながらもネクスコと調整

平沢 健一郎 議員

新政久喜



問 圏央道菖蒲パーキングエリア（PA）には、外部からの利用者のための駐車場があるが、利用者が多く駐車場が足りない。確保が急務だが。

答 当初3台確保したが、外部からの駐車スペースを平日は6台、土日は9台で利用可能とし、交通指導員で対応している。供用開始間もないので、利用状況を見極めながら、ネクスコと調整したい。

問 周囲は農業振興地域と思われるが、PA周辺に来場者や従業員向けに駐車場をつくる場合、許可申請は早く進めることが出来るのか。

答 PA付近は第1種農地であり、簡単に農振除外※や農地転用はできない。事業計画者から相談があれば早急に県と相談したい。



圏央道菖蒲PA

### ふるさと納税の返礼品にイチゴを加えて イチゴ狩り券というアイデアも

問 ふるさと納税で、登録した梨農家はたくさん出荷できたと喜んでいる。イチゴなど地元特産物の特典提供事業者を増やして欲しい。

答 ふるさと納税制度について生産者向けにPRをし、理解と協力が得られるよう対応したい。

問 他にふるさと納税のメニューはあるか。

答 具体化されていないが、久喜市に来てもらえるようイチゴ狩り券のアイデアはある。

### 東京オリンピック・パラリンピック キャンプ誘致で候補地ガイドの申請登録を進めないのか

答 キャンプ誘致は、各国の選手団と独自ルートでアプローチする方法と大会組織委員会が作成するガイドにより情報提供する方法がある。ガイド掲載の意思表示が平成30年7月末までなので、平成28年度中に方針決定する必要がある。



#### ※農振除外

農業の振興を図るために指定された農業振興地域の農用地において、やむを得ない個別的な事情により、農用地以外の用途（住宅等）に供するために行う手続きです。

## 学校や工業団地緑地除草にヤギの活用を

### 答 職員巡回を強化し、環境整備に取り組む



渡辺昌代議員

日本共産党久喜市議団

問 今年夏期、清久工業団地緑地帯は、除草が間に合わず繁茂した状態であった。生徒児童が減少した小中学校は、除草に大変苦勞をしている。しっかりと取り組みをすべきである。ヤギをレンタルして除草をしている所があるので活用した除草も取り入れてはどうか。

答 職員の巡回を強化し、取り組む。小中学校では成果のある学校など紹介し環境整備に努めたい。ヤギの活用については課題が多く、取り入れることは難しいと考える。



レンタルによるヤギの除草

#### 生活保護制度の支援制度の拡大を

問 生活保護の住宅扶助費の削減で影響が出た世帯には是非、市の補助をすべきでは。

答 既存の制度の中でできることを最大限生かし対応するので、補助はしない。

問 任意事業である就労準備支援、家計相談支援を進め、一人一人に寄り添った支援の拡大が必要ではないか。

答 現状を見ながら必要性は判断していく。

#### 公立幼稚園の来年度の料金体制について

問 来年度の公立幼稚園の応募人数が少ない。今現在の申込みは何人か。

答 中央幼稚園募集99名に対して24名、栗橋幼稚園60名に対して23名の申込みである。

問 子ども子育て新制度に移行するため、料金体制がこれまでの一律から、所得に応じた料金へ変わる。どのようになるのか。

答 現在、公立幼稚園料金等検討委員会で審議をしている。

**要望** これまでの公立幼稚園の培ってきた良さがなくなるようなことがあってはならない。早急に結論を出し、募集人員確保をお願いしたい。

**その他の質問** ◇市民の作品を展示できる場所の提供を。◇各種まつりのテント料を安価に統一を。

## 本町八丁目・北陽高校地域の冠水対策を

### 答 現地調査を行い改善に取り組む



平間益美議員

日本共産党久喜市議団

問 本町八丁目床下浸水地域についての市の認識と改善について伺う。

答 この地域の雨水は市役所通りにある雨水管を通して中落堀川に流れる。今回は水位が上昇し、排水管の流水能力が低下して発生したものである。

問 床下浸水地域の中落堀川の浚渫を行って、川底を深くする必要があるがいかがか。

答 中落堀川の浚渫については限られた予算の中で毎年現地を確認しながら、優先順位も考えながらやっていく。



浚渫が急がれる五領橋付近

#### 北陽高校西門周辺の現状認識について伺う

問 この場所は通常の雨でも長い間道路に雨水が溜まる。一日も早い改善が求められている。

答 比較的頻繁に冠水する状況は認識している。対応を検討していく必要がある。調水池に排水できるのかも含めて検討していく。

#### 介護・認知症問題は緊急の課題

問 第6期介護保険事業計画の中で、地域ケア会議\*が重要な位置づけにあるが、進捗状況は。

答 地域包括支援センター5箇所の連絡会議は月1回やったが、地域ケア会議は一度も開催されていない。

問 中心に座るべき会議が1度も行われていない。なぜ進んでいないのか。

答 平成27年度末までに全体の会議を持ちたいということで、準備を進めている。

問 視察した大牟田市では、認知症コーディネーターが100名以上いるが、久喜市は何名いるのか。

答 5つの包括支援センターに1名いる。

**要望** 葛飾区の粗大ゴミリサイクルセンターを視察してきたが、久喜市も事業として早期実施を行うべきである。



**※地域ケア会議** …地域包括ケアシステムの実現に向けて、地域の実情に沿って地域資源をどのように構築していくべきか、課題を的確に把握し、解決していく手段を導き出すために、医師や介護事業者、自治体職員等の多職種で話し合う会議のことです。



## 久喜市のここが聞きたい！

リーサス<sup>\*</sup>(ビッグデータ)の活用方法は

## 答 久喜市総合戦略の策定過程において活用

斉藤 広子 議員

公明党久喜市議団



問 政府の人口推計データをおさめた人口マップでは、議論の土台にもなりますが、教育施設の観点ではどのように活用されたか伺う。

答 将来の人口構成を把握することにより、長期的な教育政策の検討を行う際に活用ができるのではないかと考えている。

## 災害対策の更なる取り組みを

問 要望が多い水害多発箇所付近の公園や公共施設に土のうステーションを設置すべきでは。また、被災地へのボランティア等に積極的に市職員を派遣すべきでは。

答 土のうステーションの設置は地元の区長さんとも相談しながら対応を検討する。職員の被災地への派遣は、今後推進するよう努める。

## 障害者差別解消法について

問 対応要領、対応指針の作成はどのようなスケジュールで作成されていくのか。

答 久喜市障がい者施策推進協議会にご協議をいただき、平成28年2月末を目途に作成。

## ひとり親家庭医療費窓口払いの撤廃を

問 医療費において命を守る政策は最重要と考える。ひとり親家庭等医療費の窓口払いの撤廃を行うべきと思うが如何か。

答 事務的負担や新たな費用負担等の課題もございますが、県内市町で既に実施している自治体もございますことから、それらの状況を調査研究してまいりたい。

## 青毛地区ピース通り街路樹ハナミズキについて

問 ハナミズキの木が26本枯れてしまい、周りの鉄の枠だけが残っている。この状況についての対応策はどのように考えているか伺う。

答 今後地元区長や地域の皆様のご意見を伺いながら対応について検討してまいりたい。



ピース通りの枯れたハナミズキ

## 鷺宮運動広場の改修とトイレ設置を

## 答 土砂を取り除き排水機能を高めます

杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団



問 鷺宮運動広場は、地域の防災訓練や体育祭など、地域コミュニティの中心的役割を果たしている。しかしこの間、雨の後グラウンド状態が悪く、防災訓練が中止となった。問題は、周辺の側溝に堆積土砂が放置されていることでは。

答 排水溝のふたの上に堆積している土砂を取り除き、既存の排水溝の機能向上に努める。

問 今の運動広場は工事現場用の簡易トイレしかなく、市民は大変困っている。早急に普通公衆トイレの設置を検討していただきたい。



これが鷺宮運動広場のトイレ

答 トイレは施設の大改修が必要となった時に改善してまいりたい。

## マイナンバー制導入に伴う安全対策とリスク管理の徹底をもとめる

問 前議会では、各課で市民の個人番号を扱う職

員は限定されていると聞いたが、現時点では個人名が決定しているか。

答 業務上すべての職員が扱うことになる。

問 窓口で市民が番号を用意できない場合どのような対応をするのか。

答 記載が基本だが、できない時は法により、市は地方公共団体情報システム機構に個人番号の提供を求めることになるので、記載なしで手続きをする。

**要望** 自分の番号を教えたくないという市民がいても、行政は合法的に番号を手に入れて使用をすることができる。これではプライバシーが守れない。実施中止を要望する。

問 今後も成りすまし詐欺や、漏えいなど様々なことが危惧されるが、市としてマイナンバー制度に不安を抱いている市民に対して、公的な場所での説明会をすべきだがどうか。

答 ご意見があれば受け付けているので、改めて説明会を開催する予定はない。

※リーサス(地域経済分析システム RESAS) …経済産業省が開発してきた「地域経済分析システム」、いわゆる「ビッグデータを活用した地域経済の見える化システム」を、経済分野に限らずさまざまなデータを掲載することで、地方自治体が「地方版総合戦略」の立案等をする際に役立てるためのシステムです。





# 小林八束遺跡の発掘まで経緯は

## 【答】平成19年度から26年度にかけ5回の調査

田中 勝 議員

無会派



**【出土品】生活用具・農具・焼き物、他  
古墳時代の河川の流路見つかるに感動**

**問** 調査から発掘まで経緯と出土品の内容等についてお示し願う。

**答** 小林八束遺跡は、埼玉県の総合治水対策、特定河川事業として小林調節池の整備を始めたことに伴い、平成16年度に新たに確認された遺跡だ。既に調査済みの遺跡が小林八束2遺跡、現在調査継続中の遺跡が小林八束1遺跡で、どちらも埼玉県により発掘調査が行われている。小林八束1遺跡は、平成19年度から平成26年度にかけて5回の調査が行われた。

1回目の調査報告書は刊行されているが、2回目以降の調査報告書はまだ刊行されていない。また、今後6回目の発掘調査が予定と聞いている。これまでの調査から、「縄文時代後期、晩期と古墳時代前期頃の生活用具・農具・儀式に使われた焼き物・石でつくった道具・住居用の建築部材」等が発掘されており、その頃に沢山の人がこの地に

集団で生活していたことが明らかになってきた。

**問** 当該地で発掘した出土品や写真集等をご覧頂くため、久喜市に常設展示場を開設できないものか。

**答** 小林八束遺跡の出土品や写真集等の活用については、埼玉県による2回目以降の報告書の進捗を見ながら検討していきたい。



発掘調査



河川の流路跡

# 菖蒲PAを有効活用し地域発展を目指せ

## 【答】利用状況、土地利用規制を見極め検討

富澤孝至 議員

新政久喜



**問** 菖蒲パーキングエリア (PA) も供用され、まだ開通間もない時期であるが、市としてスマートインターチェンジ\*の設置及び地区協議会の設置に対する考えを改めて伺う。

**答** 現スマートインターチェンジ及び地区協議会については、現時点ではまだ10月31日の供用開始後間もないことから、引き続き圏央道本線の交通量や菖蒲パーキングエリアの利用状況等を見きわめてまいりたいと考えております。



供用開始した菖蒲パーキングエリア

**問** 菖蒲PA周辺を活用し、各種体験型観光農園や手づくり体験、工芸品づくり、地元農産物のレストラン等、体験型のファーム等を計画し、菖蒲PA周辺を有効的に活用するべきだ。

**答** 都市計画マスタープランにおいても観光交流施設として位置づけられていることから、今後市全体のまちづくりの中で菖蒲PAの利用状況、土地利用規制の動向、社会情勢などを見きわめながら検討していく。

**問** インターチェンジ間の距離が6キロであり菖蒲PAはちょうど真ん中の3キロ地点であることから、市の発意で動かなければならない。総合的にスマートインターチェンジと、その周辺地域の開発 (ファーム等) も含めた形の大きなプロジェクトとして動かす必要があると思うがいかがか。

**答** スマートインターチェンジを整備するには、当然整備した後の管理運営の採算がとれるのかといった要件が出てくる。そういったところを考えれば、周辺整備を一体的に整備する中で集客等も含めて検討することが一番望ましいが、現時点で市では多くの事業を展開しており、そうしたまちづくり全体の状況等も踏まえながら検討していく必要がある。



\*スマートインターチェンジ …高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアなどから乗り降りができるように設置され(片方だけのものもあり)、通行可能な車両は、ETCを搭載した車両に限定しています。

# 久喜市のここが聞きたい!

## 桜田小学校学童クラブの施設整備検討を

### 答 既存施設活用と新施設整備を推進する

新井 兼 議員

新政久喜



問 桜田小学校学童クラブは、児童数増加が見込まれ、早急な施設整備が必要である。短期的、中長期的な今後の施設整備計画の方針は。

答 同学童クラブは、定員60人に対し82人（平成27年10月1日現在）、平成28年4月の新入学児童は158人を予定し、平成28年度の放課後児童クラブの利用希望者も増えると予想される。中長期的には、新たに策定する放課後児童クラブ施設整備計画の中に施設整備を盛り込む。短期的には、新たな施設整備までの間、学校内のスペース、近隣公共施設の活用等を関係課と協議し、待機児童を出さないように努力する。



今後さらに児童数が増えていく桜田小学校学童クラブ

#### 市内観光の回遊性を高める仕掛け作りを

答 久喜市観光協会と協力しながら推進する

問 市内滞在時間を延ばし、経済効果に繋げるには観光資源の連携・回遊性を高めることが重要。

これまでの各種観光マップだけでなく、観光客に興味を持ってもらえるような歴史や時代、技術等に特化したストーリー性のある観光案内を、回遊性を高める仕掛けとして提案したい。

答 統合後の久喜市観光協会を中心に考えてもらうことになるが、市も協力しながら推進する。

問 観光の回遊、自然観察の資源として、河畔砂丘「鷲宮砂丘」\*の活用を提案する。文化財として、市の名勝へ指定することを提案する。

答 まずは自然観察会等により市民に砂丘を周知していく。また埼玉県が中川低地の河畔砂丘群に属する砂丘を県の天然記念物へ指定検討中なので、市も地権者と協力しながら取り組む。



鷲宮砂丘の上に鎮座する東大輪浅間神社

その他の質問 ◇公共施設の集約化、再配置、公的不動産活用にPPP/PFI（公民連携）の視点を。

## 国保税、県に移管前に引き下げすべき

### 答 現段階では引き下げは考えていない

石田利春 議員

日本共産党久喜市議団



問 国保会計は平成30年度県に移管する。基金約9億円と繰越金約14億円はどうなるのか。

答 国と地方の協議が始まった。今後の動向を注視したい。

問 一般会計に戻すという選択肢もあるのか。

答 そのような方法もある。

問 白岡市では基金を使い引き下げる。県へ移行する前に引き下げなければ市民は納得しない。

答 国保制度の安定した運営を図る視点から、現段階では国保税の引き下げは考えていない。

年度	一般会計繰入額	国保繰出額	基金残高	繰越額
2012	780,000	0	694,802	1,075,333
2013	516,047	0	729,784	1,313,236
2014	565,525	463,467	919,527	1,462,729
2015	264,817			
合計	2,126,380	463,467	919,527	1,462,729

1世帯1万円の引下げは約1.8億円可能

#### 各支所にある建設課の統合は中止すべき

問 各総合支所にある建設課を第二庁舎へ統合する。建設課の業務は生活道路、河川、公園など身近なものばかり。行政サービスが低下する。効率化につながるとは考えられず中止すべき。

答 4地区に分散している機能を統合し機能強化

を図り、市民サービス並びに業務効率の向上を図る。重要度の高い事業を選択し進めることで道路や水路、公園などより迅速に対応できる。

問 今後の体制はどのような計画か。

答 各支所の総務管理課が取り次ぎ窓口となる。

#### 濁り水が発生した場合の危機管理の対応は

問 水は飲み水で命にかかわる場合がある。まず現場に駆けつけ安全確認すべきでは。

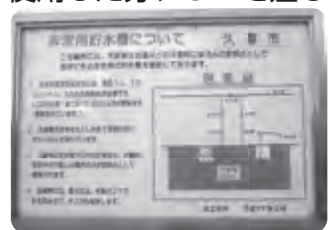
答 状況が個々に違う。要請があれば対応する。

問 濁り水が流れている時、防災無線で対応は。

答 大規模な発生であれば防災無線で周知する。

問 市長から赤水解消に使用した分、5mを差し引く通知が来た。差し引く基準や世帯数は。

答 配水管から排水できず、家庭蛇口により排水した分で、今回は例外的な措置。1103世帯。



栗橋東中付近にある貯水槽点検でにごり水が



\*鷲宮砂丘 …古利根川（現・葛西用水路）が形成した砂丘で西大輪地域に4列に区分され、西大輪河畔砂丘とも称されています。国内に現存する12の砂丘のうちの一つです。



## 若者の雇用を積極的に市が促進すべき

### 答 雇用促進プランを作成し促進に努める

丹野 郁夫 議員

公明党久喜市議団



問 人口減少社会にあって、将来を担う若者の雇用を市で積極的に促進すべきである。更に、女性や中高年者等の雇用を促進すべく市の体制を強化すべき。

答 企業誘致条例において、工業団地内企業が市民を雇用した場合には、雇用促進助成金の優遇措置をとっている。また、女性が子育てしやすい環境づくりをすすめる企業には、市の優良企業としてPRし、融資や求人面等のバックアップをしている。今後も、若者、女性、中高年者の雇用促進に資する議論を重ねていきたい。

#### 西大輪地域の排水機能の強化を求める

問 県道川越栗橋線沿い、西大輪地域の東京電力変電所付近に設置される西大輪下排水路の排水機能を強化すべき。

答 当該水路は延長が長く、さいたま栗橋線を通りJR宇都宮線の東側から大中落川に接続している。当該地域は以前から冠水の状況があり、水路の定期的な清掃等を行ってきたが、宅地開発等に

よる流入量の増加があり、対策に苦慮している。今後、ポンプの設置や排水経路の見直し等の検討を行い、改善に努めていく。



東電変電所裏の西大輪下排水路

#### 鷲宮運動広場および周辺の充実を求める

問 鷲宮運動広場の充実のため以下の点を伺う。①グラウンドの雨水排水機能強化を求める。②バリアフリー化のトイレの設置を求める。③ゲートボール場のコート の 保 全 強 化 を 求 め る 。

答 ①グラウンド外周の排水溝のふたに堆積した土砂を取り除き、排水機能の向上に努める。②イベントを行う際は、バリアフリー対応の仮設トイレをレンタルし対応する。③簡易な仕切りを設置し、プレーに支障が出ないようにコート の 保 全 に 努 め る 。

## 北1丁目・野久喜・古久喜地内に公園を

### 答 用地の把握や地元の意見を伺い検討する

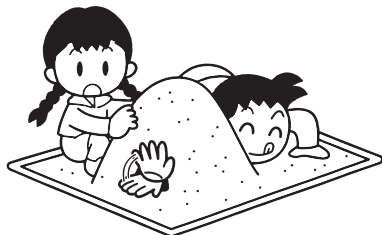
岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団



問 久喜北1丁目・野久喜・古久喜地内には公園がなく、幼児や児童が安心して遊べるところがない。若いお母さんからの公園の設置要望が強い。借地方式も視野に入れて検討すべきだが。

答 市役所通りから鷲宮地区方面に向かう市道久喜4116号線とJR宇都宮線都の間にある北1丁目、野久喜、古久喜地内の公園は、現在北1丁目地内にある太田神社児童遊園1か所である。新たな公園整備は有効な施策であるが、公園用地を確保することが課題である。現時点では、具体的な整備計画はないが、公園の整備に適した用地の把握や地元の意見を伺いながら、検討する。



問 久喜南3丁目地内の市道久喜211号線は県道

からの抜け道として朝夕の車の交通量が多く、危険である。スピードを抑える路面表示が必要。さらに仏供田落から南側の道幅は狭く危険であり、「待避所」が必要である。どう取り組むのか伺う。

答 市道久喜211号線は県道からの抜け道となっている。路面標示や側溝のふたかけ等、安全対策に取り組んできた。一方、仏供田落から南側は道幅が狭いことを考えると、待避所の設置は円滑な交差通行ができるメリットがある反面、さらに通過車両を呼び込む恐れがあることなど、地域の方々からのさまざまな意見があるので、慎重に検討する必要がある。

問 防災行政無線\*のデジタル化により、カメラとデジタル文字表示板を設置すべき。さらに、災害本部設置時に活用すべきだが、考えを伺う。

答 電波のデータ伝送速度が非常に遅いカメラ設置と導入費用が高額な文字表示板の設置は考えていない。防災サーバー等を導入しSNSデータ放送など一括して情報発信する。



#### \*防災行政無線

…屋外拡声器等を介して、市から住民等に対して防災情報や行方不明等の行政情報を伝えるシステムです。多様化する災害・防災情報の伝達に対応するため、久喜市では防災行政無線のデジタル化を進めています。

## 認知症対策の充実は

## 答 今後もそれぞれの事業の充実に努める

矢崎 康 議員

公明党久喜市議団



問 気軽に相談できる地域福祉の入り口である認知症カフェを地域で見守る体制づくりとしてふやしていくべき。自発、能動的に地域づくりにかかわっていただきたい。運営のノウハウの提供、資金調達の相談体制は。

答 相談には可能な範囲で対応したい。

問 運営費の助成を検討する時期に来ているのではないか。

答 認知症の専門的な病状や日常での困り事について気軽に相談できるように、専門職の相談機能も重要であると考えている。先進的に運営費を補助している自治体においても、専門職によるかわりなど一定の要件を満たすことを求めているため、研究していく。

問 モデル地区での認知症徘徊者声かけ模擬訓練を実施すべきでは。

答 平成27年度より認知症サポーター\*養成講座の中に認知症高齢者に対する声かけの手法も取り入れて実施しており、受講者から声のかけ方の違

いに気がついた、声のかけ方を実際に行うことができよかった等の意見があった。実践的な内容を取り入れた講座として、より効果を上げていると感じている。今後市街地等に行う模擬訓練につきましては、その効果や課題などにつきまして研究していく。

問 現在実施中の徘徊高齢者・障がい者探索システム事業と同時に早期発見と身元の確認につながる認知症 SOS シールを作成していただき、徘徊高齢者の安心・安全のためのもう一重のセーフティネットとして施策を展開できないか。

答 今後その効果を研究してまいりたい。



認知症サポーター養成講座受講者に渡されるオレンジリング

## 「稼ぐ」意識を持ち、自主財源の確保を

## 答 自販機設置権の公募を2月より開始する

貴志 信智 議員

新政久喜



問 【自動販売機設置を公募（オークション）方式に】 少子高齢化、人口減少、自治体の財政を取り巻く環境は厳しさを増している。自治体は保有財産を有効活用し「稼ぐ」意識を持つべきである。例えば自動販売機の設置を公募（オークション）形式にして、設置料を徴収するべきと考える。また太田集会所等、利用率が高い施設に自動販売機が無いのは機会損失である。設置するべきと考える。

答 平成28年1月中には公募施設を決定のうえ、2月中に公募を実施、3月には設置事業者との契約を締結したい。



公共施設に多数設置されている自販機

## 防災無線が聞こえない

問 本年9月に発生した大雨災害時において、久

喜市の情報発信は十分ではなかった。インターネットを活用した情報発信を進めると共に「防災無線が聞こえない」という現状を改善するべき。具体的改善としては①防災無線の内容をメールで受け取れる「防災メール」の周知を進める②防災ラジオや防災テレホンサービス（防災ラジオの内容を電話で聞くことができるサービス）の導入はいいかがか。

答 久喜市のホームページに「防災気象情報」のページを新たに設け、インターネットからの情報発信の改善を図った。防災無線の難聴対策には、防災テレホンサービスを計画している。防災メールの周知に関しても市内事業者と協議を進めたい。

**その他の質問** ◇公共施設に設置されている「全熱交換機」の活用提案 ◇大雨災害時の通学路安全確認方法について ◇久喜市にバンド練習の出来るスタジオ整備を求める ◇子どもの帰宅を促す防災無線放送に、子どもが作った季節の俳句や短歌を活用する提案



## ※認知症サポーター

…特定非営利活動法人「地域ケア政策ネットワーク全国キャラバンメイト連絡協議会」が実施する認知症サポーター養成講座を受講・修了した者を称する名称です。認知症の人や家族の良き理解者として期待されています。



## 総合防災訓練を有効的な訓練にすべきだ

### 答 自主防災連絡会設立に向け準備する

成田ルミ子 議員

新政久喜



問 市内の自主防災組織\*数及び行った訓練数は。

答 11月末現在で141団体が76回訓練を行った。

問 総合防災訓練が地域からの希望に沿えるような訓練になるために自主防災組織からの意見を市につなげる連絡会等が必要ではないか。

答 自主防災連絡会設立に向け準備中である。

問 利根川栗橋流域水防事務組合では、地域住民で組織された水防団員（消防団員）が利根川を警戒、防御し、地域住民の命と財産を守る活動をしている。昨今の水の被害を考へても活動を広く市民にお知らせするべきでは。

答 水防団員の活動や水防訓練の様子等今後は広報紙に掲載し、広く周知していく。

**要望** 自主防災組織がない時代と今では訓練の実施を改善していくことは必要。地域で行うべきもの、



自主防災組織の訓練で三角巾の実習

総合的に大きな会場で行うべきものとの内容の差別化を図るべき。総合防災訓練を時期が来たら毎年行う式典にはしてはいけない。

#### 地域会議について

問 来年度事業実施に向け予算要望されるが、委員の任期は2年であり、その後の展開がはっきりしない。どの地区においても継続性が大事な事業が決定されたと思う。将来を見据えた事業にしていくべきでは。また久喜地区の予算について他の地区と同額では少ないのではないか。

答 地域会議は地域の人口や面積の要素からは図れないので予算は4地区同額としたい。原則、単年度予算のため本年度は、来年度の事業を決定するので議論をして欲しいと構成員に話してある。

**要望** 各地区とも郷土を大切にすゝる気持ちの表れた事業が決定されたと思うが、今後の展開が大切である。市の積極的な関与に期待する。

**その他の質問** ◇健康麻雀で介護予防、健康増進を。

## スケートボードパークの建設を

### 答 既存公園には難しい

春山千明 議員

新政久喜



問 2020年東京五輪の正式競技に選考される予定のスケートボードは全国各地で競技人口を増やすため施設を建設するという動きがある。久喜市にも専用の施設を設置すべきだが。

答 既存の公園に改めて整備するスペースがない。また建設予定の（仮）菖蒲運動公園への設置は周辺の住宅の立地状況などから難しい。東京五輪もあるので既存の調整池、今後整備をしていく公園などの中では当然検討していかなければならないと考えている。



吉川市営スケートボードパーク

問 市営公園に限らず久喜市として設置要望をしていくべきだが。

答 スケボー愛好者が増え、久喜市に設置すれば交流人口の増加につながる。設置可能な市内の施設管理者と意見交換を行っていく。

#### 「いもほり体験」対象を広げるべき

**答** より多くの子どもが参加できるように

問 しみん農園久喜の農作業体験は久喜地区の小中学校、市立幼稚園、市立保育園等のみとなっている。子ども会等、他にも参加対象を広げるべきだがいかがか。

答 今後は多くの子どもたちが参加できるように周知方法、事業の実施方法を検討していく。

#### 図書館モンスター利用者の対策を

**答** 他館と連携、緊急時は警察へ通報

問 大声で理不尽な要求をし、職員を脅すなど他の利用者にとっても迷惑な利用者に対して防犯カメラの設置や常に男性の職員配置をするなど対策を講じ、対応マニュアルの作成を。

答 このような利用者は監視されていることに興味がないため防犯カメラの設置は考えていない。他館から男性職員が駆けつけるなど他の施設とも連携して対応する。全図書館で活用できる業務マニュアルを整備していく。



**※自主防災組織** …地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織のことです。

## 市内の温室効果ガス排出、具体的な削減計画の策定を

猪股和雄議員

市民の政治を進める会



問 久喜市環境基本計画で温室効果ガスを2020年に09年比で25%削減の目標を立てているが、09年の79万トンから12年には104万トンと大幅に増えてきている。現状をどう把握しているか。

答 久喜市全体の温室効果ガスは毎年排出量が増加している。現状から2020年の削減目標を達成するには34.6%削減しなければならず、厳しい状況にあると認識している。温室効果ガスが増加している要因は、家庭部門の特に電力エネルギー消費量の増加が大きいが、家庭での省エネルギーの取り組みや省エネシステムの補助などを推進していく。省エネルギー型の企業誘致、進出企業に対するエネルギー抑制の働きかけ、ごみ排出量と焼却処理量の削減も推進する。



COOL EARTHキャンペーンのマスコットキャラクター  
しろくまのしろべえ

問 市内事業所の温室効果ガス排出の状況や排出

抑制の取り組みを把握するべきである。

答 各企業の埼玉県への報告書から、市内事業所の排出量や取り組みの現状を把握していく。

問 久喜市では、排出削減の具体的な取り組みのロードマップがないのが弱点である。地球温暖化対策推進法に定められている自治体の実行計画・区域施策編を、県内では11市が策定している。久喜市でも策定すべきである。

答 来年度に環境基本計画の見直しを行う予定なので、その中で検討していきたい。

**その他の質問** ◇電力改革と小売り自由化への対応、公共施設に東電以外からの電力購入、温室効果ガス排出量の少ない電力会社からの購入推進を。◇個人番号の通知カードが届いていない現状、個人番号カードの作成は任意であることの徹底を。◇参議院選挙でモラージュや久喜駅周辺への期日前投票所の設置促進を。◇視覚障害者のバリアフリーのために市内の駅周辺の横断歩道上への点字ブロック設置の促進を。

## 市民の健康づくりの更なる促進を

### 答 かかりつけ医、薬剤師を持つことが重要

戸ヶ崎 博議員

公明党久喜市議団



問 市民の健康づくりのために「健康マイレージ」を導入し取り組まれてはどうか。

答 現在久喜市総合戦略への盛り込みを検討、さらに先進市例を参考に調査研究する。

問 ジェネリック医薬品\*の利用促進は。

答 開始時の平成24年度末、39.5%から平成27年9月末で、52.1%と12.6%高くなった。更なる利用促進に努める。

問 大量に残薬が処分されていることがテレビで放送もあり全国的な大きな問題になっている。市の見解を伺う。

答 残薬の問題の解決にあたり、かかりつけ医、かかりつけ薬剤師を持つことが大変に重要であると考え。かかりつけ医、薬剤師を持つ重要性を広く市民の皆様働きかけていく。

問 慢性腎疾患の早期発見が大事である。そのためには尿検査、血液検査の必要性を市民にどう啓発し進められるのか。

答 病気の早期発見の為に、市民の皆様健康

診査の受診を促し、検査結果を生かした生活習慣の改善が図られるよう周知に努める。

問 市道菖蒲62号線の路面が凹凸があり波を打っている状態である。修繕をすべきだ。

答 この道路は国道122号線からNHKのラジオ放送所脇を通り、清久工業団地を結ぶ市道である。特に野球場のあるあたりがウェーブ状に波を打っている。できるだけ早い時期に着手できるよう検討する。



路面が波を打っている状況の62号線

問 昨年転落事故があった、市道菖蒲2742号線の安全対策を早期に実施すべきだが。

答 水路へ転落する危険性があることから、視覚的なことを含め安全対策を考える。

**その他の質問** ◇高齢者の交通安全対策について

\*ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは …医薬品の有効成分そのものに対する特許である物質特許(20~25年)が切れた医薬品を、他の製薬会社が製造・供給する医薬品のことで、安価で供給される医薬品のため、医療費の削減及び患者負担の軽減になります。



# 各総合支所の建設課が廃止されるが

## 答 窓口は、各総合支所の総務管理課で対応



並木隆一議員

新政久喜

問 区長や市民からの道路改良等の要望への窓口処理は、分室は置かないのか。

答 組織見直しのなかで、建設部門での道路整備や公園管理の強化を図る。市民サービスの低下を招かないよう、各総合支所の総務管理課で対応し、増員を検討する。分室は置かない。

問 災害時の対応に時間がかかることが懸念されるが。

答 台風など対策がとれる場合には、事前に各総合支所に人員・機材を配置する。ゲリラ豪雨等緊急時への対応は、来年4月に向け検討する。



建設部門の拠点の第2庁舎

**台風18号による浸水被害があったが、今後の対策は。**

問 埼玉県管理の中川や青毛堀川の河川改修とと

もに、市の総合治水対策の実施が望まれる。内水での降雨が基準を超えると浸水被害が発生するが、対処法としてできることは。道路台帳の整備を図り、地図のデジタル化を進めるべきでは。

答 道路冠水対策マニュアルを策定し、対応している。来年4月からデジタル化された地図データを活用する統合型地理情報システムの構築を進めている。

問 道路冠水しやすいアンダーパスなどに、監視カメラの設置や浸水警戒線のペイント表示は。

答 監視カメラ設置は費用がかさみ困難である。地下道などの壁面に現地を確認し、浸水警戒線のペイント表示を検討する。



道路冠水の危険性のあるアンダーパス

**その他の質問** ◇「久喜市地域防災計画」と「久喜市ハザードマップ」について

# 救急医療病院への補助金制度の設立を

## 答 提案の補助金制度の創設は考えていない



園部茂雄議員

新政久喜

問 救急医療病院は赤字部門と言われ、公立病院の9割、民間病院も半数が赤字状況で、これ以上の赤字が続けば救急医療の縮小や撤退が懸念されます。そこで久喜市民を受け入れた市内救急病院に対して、ポートピア栗橋\*の環境整備費協力を原資に公立病院を持たない久喜市として地域医療を守るためにも相当額の補助金制度の設立をすべきだが市の考えを伺う。

答 東部地区救急医療協議会の提言を受け、輪番病院に対する補助金を搬送受け入れ実績に応じた配分に変更、また、平成27年度から輪番病院の補助金を8万円に増額している。多くの課題があり、提案の補助金制度の創設は考えていない。

問 県内の公立病院を持つ近隣自治体の決算状況はご存知か伺う。

答 春日部市、越谷市では8億～11億円を支出していることを確認している。

問 公立病院を持たない自治体として久喜市は新たな支援策を講じるべきではないか。

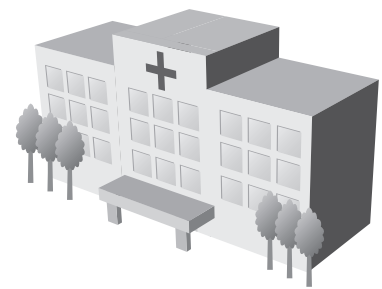
答 広域的な補助を持って対応すべきとの考え、公的病院の2病院の大きな役割を担っている状況を把握している、機会を捉えて研究していく。

**徘徊者対策について**

問 徘徊者検索システムを平成14年からGPSを活用して探索システムを導入しているが、様々な徘徊探索システムが開発されているが、現行の見直しを含め、今後の取り組みを伺う。

答 常に最新の情報に目を配り、徘徊者やその家族の生活がより安全安心となるよう、今後とも研究していく。

**その他の質問** ◇市民活動の更なる支援として、市民活動センターと市民情報サイトの開設を



**※ポートピア栗橋** …埼玉県都市競艇組合が久喜市に設置している競艇場外発売場で、桜堤で有名な権現堂川と国道4号に隣接しています。1000台以上の駐車場を完備しています。

## 市内の耕作放棄地（遊休農地）の対策は

### 答 圃場の大規模化等が必要

宮崎利造議員

新政久喜



問 市は農業を基幹産業と位置づけ、行政執務をしているが、農業を取り巻く環境は悪化の一途をたどっている。特に米価の下落、農業従事者の高齢化、農地の狭隘な耕作地のため農地の貸借ができないことから耕作放棄地、遊休農地が増えているが、その対策は。

答 市の耕作放棄地の面積は、平成26年度で約58ヘクタールである。農業従事者の高齢化、特に、圃場が未整備など土地の条件が悪い農地を中心に増加している。

市内の耕作地の中には、今まで土地改良事業が実施されず未整備のままの不正形な農地や土地改良事業は実施されたものの、10アール区画の小さな農地が残っている。このような農地を有効活用し、担い手への農地の集積、集約化を進めるためには、圃場の大規模化を図るとともに、農業機械に合わせた道路の整備や水環境を整える必要があると考えている。これらの要望への対応として、現在市では、農地の基盤整備に向けた勉強会を実施している。

問 基盤整備を実施する場合、国県等の補助は受けられるのか。

答 受益面積が20ヘクタール以下の場合、国が50%、地元で50%である。

【要望】 補助金が受けられるよう要望する。

問 市道久喜2号線（久喜駅東停車場線）と市道久喜12号線の交差点に右折信号機の設置を。

答 この交差点は、毎年、久喜警察署長に対し、右折式矢印信号

機の改良要望を行ってきた。今後も粘り強く改良要望を行っていく。



右折信号機が望まれる市道久喜2号線と市道久喜12号線の交差点の信号機

問 右折信号が無理ならば、時間差式の信号機設置はできないか。

答 今後改良の要望を行う中で、久喜警察署と相談していきたい。

## 給付型奨学金制度の創設を急ぐべき

### 答 国や県の動向と他自治体を調査研究する

川辺美信議員

市民の政治を進める会



問 子どもの貧困をもたらす要因をどのように捉えているか。

答 最大の要因は、経済状況の困窮である。健康上の事情や非正規雇用の状態、ひとり親家庭など安定した仕事につけない状況などで、十分な収入を得られないことが背景にある。

問 貧困がもたらす子どもの成長や社会生活に及ぼす、短期及び長期の影響はどうか。

答 短期的には、学ぶ意欲があっても希望する教育をあきらめた結果、進学や就職が不利になり安定した収入が得られる職に付けない。また、医療機関の受診を躊躇することで、病気の発見や治療が遅れ健康上に影響している。長期的には、不安定な就労環境などが貧困の連鎖を招き、育児負担感が強く不適切な養育傾向をもたらす児童虐待など、子どもの心身や成長に深刻な影響が世代を超えて及ぼすものとする。

問 市民が利用できる奨学金制度は。

答 久喜市の入学準備金\*、奨学金貸付制度や埼

玉島の各種奨学金制度などがある。

問 久喜市入学準備金\*、奨学金の推移はどのように変化しているか。

答 入学準備金、奨学金貸付制度ともに増加傾向にある。

問 埼玉県が行っている生活保護世帯、市町村民税非課税世帯の給付型奨学金を拡充するべきと考えるが。

答 高校無償化制度の仕組みを継承するもので、県独自の上乗せを加えており、高校就学の保護者負担を軽減する有効な制度となっている。

問 埼玉県に、高校・大学入学時に給付型奨学金制度を実施するよう働きかけを行うべきでは。

答 県独自の給付型奨学金を設けていることから、働きかけの考えはない。



学びたい意欲に応える政策を

※久喜市入学準備金とは …進学の意欲を有する方で経済的な理由により就学困難な方に、等しく教育を受ける機会を与えることを目的に、無利子で入学準備金（高等学校-20万円、大学-50万円の上限）を予算の範囲内で貸付を行うものです。





# 東鷲宮地域に児童館の設置を

## 答 建設は難しい移動児童館の充実に取り組む



大谷和子議員

新政久喜

問 現在の鷲宮児童館は東鷲宮の地域からは遠く、子どもだけで遊びに行ける距離ではない。駐車場も少なく、非常に利用し難い。児童館を子どもの多い、東鷲宮の地域に設置できないか。

答 平成17年度から鷲宮東コミュニティセンターで移動児童館を実施し、東鷲宮地域の皆様にも利用いただいている。児童福祉施設は、児童の健全育成を推進していくためには重要な施設と認識しているが、多種多様な行政サービスを推進、充実していく中で、多額の財源が必要な、新たな児童館の建設は現時点では考えていない。



鷲宮児童館(上内地内)

問 では移動児童館というアウトリーチ事業の対象を広げるなど、もっと充実できないか。

答 実績として参加者は多い。いろいろアイデアを出しながら、より多くの方に楽しんでいただけ

るプログラム、対象の幅を広げるなど、職員やボランティア、スタッフの中で、できるだけのことに取り組んでいけるようにしたい。

### 「ホームスタート」※の普及に支援を

#### 答 仕組みや実践事例などの情報交換を図る

問 地域につながらないまま孤立した子育てをすることは、子育てを深刻なことにしかねない。久喜市でも、この家庭に出向く子育て支援「ホームスタート」を始めてくれる団体を呼びかけ、事業開始の支援をすることはできないか。

答 現在、ホームスタートの活動をすぐに実施できる法人や団体はない。子育て支援課でおさえている、問題のあるケースも年間20件前後あることを考えると、こつこつこの制度に関心を高めてもらい、実施につながるよう、子育て支援施設や団体等が一堂に会する子育てネットワーク会議で理解を深める情報交換を図りたい。

その他の質問 ◇24時間365日対応可能なマタニティタクシーの取組みについて

## 議会発！提言

### 開発許可基準の変更を求める

～都市計画法第34条第11号～

市議会は9月定例会で「都市計画法第34条第11号の区域指定と開発基準の見直しを求める決議」を可決しました。井上議長と建設上下水道常任委員会 並木委員長は10月5日に、田中市長へ決議文を手渡しました。



市長に決議文を渡す井上議長と並木委員長

### 若者の婚活支援を市に提言



市長に提言を渡す福祉健康常任委員会委員

福祉健康常任委員会は11月13日、田中市長に若者への婚活支援を政策提言しました。

**提言書** 少子化対策をはじめ人口減少に対応した抜本的な取り組みとして、縁→結婚→定住→出産・子育てを包括的に支援する婚活事業を推進されるよう提言する。

具体的な取り組みの例として、

- ① 仮称「お結び課」の新設など総合的に婚活事業を推進する窓口の整備
- ② 婚活支援に対するアンケート実施
- ③ 出会いの場の創出
- ④ 婚活サポーターの養成
- ⑤ 婚活セミナー開催
- ⑥ 成婚者へのお祝い金等の支給や家賃の一部補助
- ⑦ 他市町村との連携



市長に提出した政策提言



※ホームスタート …未就学児がいる家庭に、研修を受けたボランティアが訪問し、親に寄り添いながら、傾聴や協働等の活動を通して、親の孤立化を防止し、より良い子育て環境ができるよう応援する「家庭訪問型の子育て支援」のことです。

# 議会閉会でも絶賛活動中！ 常任委員会活動レポート

常任委員会は議案の審査だけではなく、市民生活に深く関わることについて調査研究を行っています。開催した順に活動内容を紹介します。

## 行政視察

福祉健康常任委員会 10月5日 加須市

### 相談者に寄り添った手厚い支援 加須市民間の結婚相談所「であいサポートi」

加須市は、民間の結婚相談所「であいサポートi」に補助金を交付し、市・事務局が情報の共有を図り運営をしています。結婚相談に加えイベントや婚活セミナーも行い、相談者に寄り添った事業を進めています。

久喜市の方も登録されていることを聞き、本市でも婚活支援を実施することの必要性を強く感じました。

福祉健康常任委員会 10月27日～29日  
岐阜県大垣市、三重県四日市市、三重県名張市

### 煩わしさのない点で好評の 大垣市の「かがやき婚活事業」

大垣市は、青年団体OB等で構成する「かがやき婚活プロジェクト」に企画運営を委託し、婚活パーティーを実施しています。あえて婚活セミナーや個別サポートは行っておらず、煩わしさのない点が結婚を希望する独身男女に好評を博しています。婚活事業の実施形態は様々であり、求められる支援の把握が重要だと感じました。

### 先進的な買い物弱者対策 四日市市の「生活バスよっかいち」

路線バスの撤退により、高齢者等の生活交通手段を確保するため、地域住民が「NPO法人生活バス四日市」を立ち上げました。住民・行政・企業・商店会の協働により、企業からの協賛金と運賃収入により自主運行バスを運営しています。1日の利用者数は廃止時の30人から90人へと拡大しています。



「生活バスよっかいち」に乗車する委員

### 伴走型支援で寄り添って行く 名張市の「生活困窮者自立支援事業」

名張市社会福祉協議会は、市より事業を委託され、市と強い連携のもと様々な支援を行っています。

就労準備支援では、農業体験や新聞配達などの体験を通して実施し、学習支援では、訪問型の学習指導を行い、自立に向けた伴走型の支援を実施していました。

建設上下水道常任委員会 10月28日 行田市

### 良質な宅地水準の確保に努めている 行田市の「都市計画法第34条第11号」

行田市は、良好な都市環境の形成、都市経営の効率性を図るため、線引き制度を担保し、スプロールの防止を図り、良質な宅地水準の確保に努めています。

今後は、立地適正化計画を行い、人口減少化社会に対応し、コンパクトシティを実現するため、居住誘導区域の設定を図りたいとしていました。

教育環境常任委員会 10月28日～30日  
愛知県岡崎市、愛知県春日井市

### 最先端のごみ処理施設 岡崎市の「中央クリーンセンター」

ごみの受け入れの状況から溶融炉、自然エネルギー活用設備など、最先端のごみ処理施設の現状を視察しました。久喜市でも新たなごみ処理施設建設計画があり、久喜市にあった最高の施設建設となるよう、教育環境常任委員会でも継続的に調査研究をしていきたいと考えています。

### 岡崎市の知的活動拠点 「図書館交流プラザりぶら」

図書間交流プラザは「まちの縁側空間」として、「図書館」「活動支援」「文化創造」「交流」の4つの機能を備えた施設となっています。1日に4500人の来場者があり、市民が自ら学び、活躍できる岡崎の知的活動拠点として、これからの社会を先取りできる「人」を育む交流の場となっています。



図書館交流プラザりぶら



## 春日井市、独自の教育施策を実施

春日井市は、独自の教育施策を実践し、「学習規律の徹底とICTの有効活用」「書道科の推進」「土曜チャレンジアップ教室」を重点施策としていました。出川小学校のICT活用の研究ではパナソニックの教育財団の全面的な協力のもと行うなど、可能性のある人材や大学、企業の力を最大限に活かし、教育の充実を図っていました。

## ビジネス手法を用いた移動販売

### 春日井市、「移動スーパーマーケット道風くん」

春日井市は、日常の買い物に不便を感じる方に、ビジネス手法を用いた移動販売を実施しています。平成27年4月より、事業実施主体の春日井市観光コンベンション協会と市内のスーパーマーケット等2社が業務提携し、「移動スーパーマーケット道風くん」を運営しています。利用者の立場にたち、きめ細やかな対応をしていました。



買物をする住民(パンフレット「移動スーパーマーケット道風くん」より)

総務財政市民常任委員会 11月4日～6日  
大阪府茨木市、奈良県生駒市、兵庫県神戸市

## 債権管理、適正な管理に向け 行政の不断の努力が必要(茨木市)

茨木市は、債権管理対策推進本部を設置し、毎年、債権管理方針や債権回収の目標値を設定しています。非強制徴収公債権や私債権をもつ課では、「自力執行権」が認められていないなどの課題もありました。

調査を通して、条例の制定で終わりではなく、適正な管理に向け、行政の不断の努力が必要と思いました。



担当課より茨木市の「債権管理条例」の現状を聞く委員

## 参画する人を増やしていく 生駒市の「シティプロモーション」

生駒市は、まちを好きになり、まちのために動く人を増やす広報活動を行っています。市民や企業とも連携し様々な活動を行っています。また、「生駒への居住を人に薦めたい人を3%増やす」など目標を明確にしています。

久喜市でもまちに愛着を持ち、参画する人を増やすような広報活動を心がけていくことが重要と考えます。

## ワンストップ窓口を設置 神戸市の「公民連携」

神戸市は、民間事業者と担当部局を繋ぐワンストップ窓口を設置し、公民連携事業に積極的に取り組んでいます。例として、お菓子のパッケージに認定マークと神戸の情報を記載し、全国へ神戸の魅力を発信しています。

久喜市でも、民間事業者等と行政課題を共有し、問題解決に向け連携を進めていくことが重要と考えます。

## 所管事務調査

「久喜地区の学校給食」(10月5日)

教育環境常任委員会

久喜地区の学校給食を提供している全農食品久喜事業所より説明を受け、当日、給食の試食も行いました。委員からは、なるべく調理してから食べるまでの配送時間を短くする工夫をお願いしました。

「土屋小児病院の病児保育事業」(10月14日)

福祉健康常任委員会

平成27年10月に開設した病児保育室を視察しました。病院に併設された保育室ということで、安心して子どもを預けることができ、きめ細かい配慮が感じられるととてもよい病児保育室となっていました。



土屋小児病院

「東北新幹線久喜駅設置促進期成同盟会事業」(10月23日)

総務財政市民常任委員会

新幹線駅設置は、社会情勢の大きな変化やJR東日本旅客鉄道の方針転換が起こらない限り、実現は厳しい状況です。地域の夢と市のイメージアップのためにも引き続き、事業を継続していただきたいです。

「(仮称)菖蒲運動公園整備事業の進捗状況」(12月16日)

建設上下水道常任委員会

担当課より(仮称)菖蒲運動公園の基本方針、公園の概要、平成27年度の整備内容の説明を受けました。社会資本整備総合交付金を活用し、早期に完成できるように事業を推進していくとのことでした。

「特別な支援を要する児童・生徒を対象とした教室の現状」(12月17日)

教育環境常任委員会

市には「情緒の教室」「ことばの教室」「適応指導教室」があり、それぞれの支援を必要な子どもたちに行っています。特別な支援が必要な児童生徒は増える状況にあり、委員からは指導者数を増やす方策の検討を求めました。

## 表紙の題字は

埼玉県立鷲宮高等学校書道部の皆さんに書いていただきました。今回は、高野真希さんの「くき」を採用させていただきました。



埼玉県立鷲宮高等学校書道部の皆さん

## 作成者の感想

市議会の広報紙である「久喜市議会だより」の「久喜(くき)」という文字を書くとは聞いて、まずすごく貴重な体験をさせてもらえるのだなと思いました。自分が納得がいくまで何枚も書き直したので、見る人に良い印象を持ってもらえたら、嬉しいです。このような機会を下さってありがとうございました。

埼玉県立鷲宮高等学校書道部 2年 高野真希

## 広報委員も久喜市のPRビデオに参加



広報委員会は、11月28日に行われた「久喜市1000人一発撮りプロジェクト」に参加しました。会場は久喜総合文化会館です。女性委員手作りのボードを携えて会場に・・・撮影は、主演者の鶴巻星奈さんが大ホールステージからロビー、階段、エントランスでそれぞれの参加者と交流しつつ移動、「広場で全員を撮影」。撮影終了後「みんなでやった～!」の感触、とてもさわやかで心地良いひとときでした。

## 議会を傍聴してみませんか

市議会では皆さんが自由に傍聴できますのでぜひお越しください。

### ○11月定例会傍聴者数

本会議…63人、委員会…18人

### ○次回定例会は、

2月16日(火)から

3月18日(金)までの予定です。

### ☆2月28日は日曜議会です。

施政方針に対する各会派代表質問が行われます。

久喜市議会事務局 TEL0480-22-1111

## 市議会をインターネットで!

市議会の本会議をインターネット中継します。  
また、録画もご覧いただけます。

(なお、スマートフォンからは録画中継のみとなります)

久喜市議会のホームページからリンクしています。  
<http://www.city.kuki.lg.jp/shigikai/index.html>



## 編集後記

平成27年11月議会は12月24日に終了致しました。広報委員会では、発行に向け作業に追われております。・・・過ぎ行く月日は早いもので、本年も「あと幾つ寝れば・・・」の時期となりました。また、今年も自然災害が非常に多い年でした。来年こそは、「穏やかで災害の無い平和な年でありますように」と願うばかりでございます。(平成27年12月執筆) (田中)

## 広報委員会委員



◎春山 千明 ○平沢健一郎

平間 益美 新井 兼

川辺 美信 丹野 郁夫

大谷 和子 田中 勝

井上 忠昭 富澤 孝至

(◎委員長 ○副委員長)